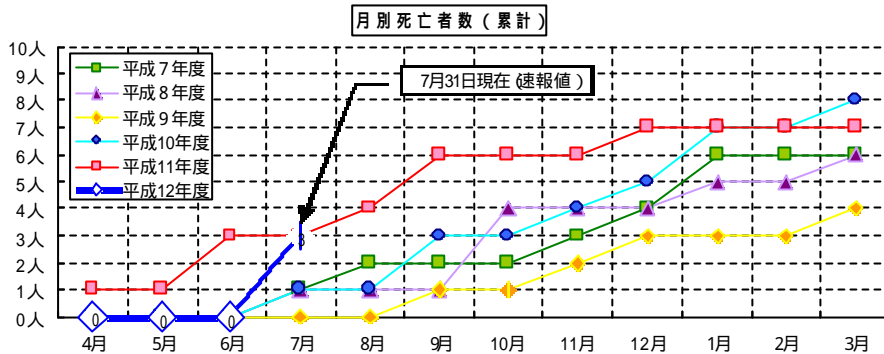




## 平成12年度事故発生状況中間報告（7月31日現在速報値）

死亡者数は昨年同時期と並ぶ 3 人



今年度の死亡事故は7月に2件発生し、3人が死亡しており、昨年度の同時期での死亡者数と並んでいます。発生事故の種類別では“労働災害事故”で1人（法面工）、“もらい事故”では2人（世話役、普通作業員）が死亡しています。

“もらい事故”の死亡事故発生状況としては、情報管路設置工事において、片側交互通行規制を行っていたところ、走行してきた一般車が停止合図に従わずにそのまま規制区域に進入、飲酒運転及び速度超過等により、運転操作を誤り、舗装復旧作業中の作業員4人が被災、その内の2人が死亡する痛ましい事故が発生しています。



また、“労働災害事故”では、法面防災工事において、コンクリート吹き付け作業を行っていたところ、墜落防止用の親綱が突然切れ、法面工が約6m下に転落し、死亡する事故が発生しています。



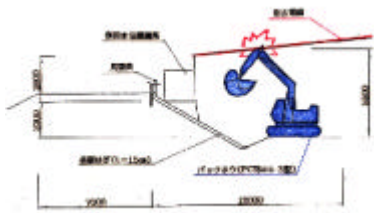
“もらい事故”の防止対策として、前号でもお伝えしたように、現在、一般公募した安全対策技術の、『速度センサー付き警報装置』、『衝撃吸収ライフジャケット』等が効果的と考えられ、技術開発検討を早期に進めることとしています。

また、“労働災害事故”における墜落事故を防止するために、作業責任者はもとより作業員自身による親綱の安全点検の実施、安全带等保護具の装着方法の指導訓練等を繰り返し実施するなど、転落防止対策を講じる事が大切です。

## 【平成12年度の傾向】

### 【平成12年度の傾向】

平成12年度における発生事故の傾向は、昨年度と同様に建設機械（バックホウ、クレーン等）の操作を誤り電気・通信等の架空線を切断・損傷させた事故が発生しています。（左下図）



バックホウで通信用架空線切断した事故

これらの作業行為による事故では、作業員の「感電災害」等の“労働災害事故”となる危険はもとより、第三者へ影響を与える重大な“公衆災害事故”にもつながる事から、危険が予想される作業については、周辺状況の安全確認を行い、より一層の注意と警戒を呼びかけ、念には念を入れた現場での安全対応が必要です。

また、掘削作業、舗装切断作業等により誤って地下埋設物（水道管、通信ケーブル、ガス管等）を切断・破損させた事故も発生しています。（下図）



コンクリートカッターでガス管を切断した事故

### 〔防止対策〕

架空線・地下埋設物等についての事前調査は、正確かつ、確実に実施する。  
作業時に建設機械可動部の一部が、送配電線・地下埋設物等に接近する恐れのある場合は、必ず電力会社等、関係機関に事前立会いを依頼すれば防護方法の指導等を受け防護措置又は表示を行う。（電力会社等に依頼すれば絶縁防護管等を装着してもらえるので、現場内においては感電防止用の囲いの設置等を行う）  
作業場所に近接する送配電線の電圧、位置、高さ等の、周囲の状況を図示し周知徹底する。地下埋設物は、埋設物種別、位置、土被り、使用状況等を把握出来るようにしておき、標示板により危険個所を明確にする。  
作業中は現場状況を把握した監視人を配置し、常に安全な離隔距離を確保するよう監視したり、地下埋設物に関しては、手堀による試掘を正確に行い、埋設位置の把握に努める。

これらの留意点を、日頃の朝礼・危険予知活動の実施などにより周知徹底を図る必要があります。



### 7月の事故速報

（平成12年 7月31日現在）

発生日時	発生場所	事故の状況
7月13日 3:00	奈良県	情報管路設置工事において、片側交互通行規制を行っていたところ、走行して来た一般車が停止している車両2台を追い抜き、交通整理員の停止合図を無視して規制区域に進入、運転操作を誤って工事区域内に侵入、作業中の作業員4人が被災した。なお、一般車運転手は酒気帯び運転の容疑で現行犯逮捕された。  〔作業員：死亡（2人）軽傷（2人）〕
7月15日 13:40	京都府	共同溝設置工事において、締め切り矢板の打設中、工事箇所を横断している町道上で矢板打設を実施していたところ、アースオーガのキリが埋設されていた水道管（75）と接触し、損傷させた。断水は見られなかった模様。  〔物損：水道管（75）〕
7月19日 6:50	和歌山	舗装修繕工事において、作業終了後、交通規制を解除し信号が通常作動になるまでの間、交差点部で点滅信号及び交通整理員により4トラックに交差点への進入を指示したところ、原付バイクが交差する形で走行して来た為に接触した。  〔物損：一般原動機付自転車（車体前部一部損傷）〕
7月20日 8:50	兵庫県	法面防災工事において、法面上部の立木に懸垂作業用ロープを設置し、安全帯を用いてモルタル吹き付け作業を行っていたところ、突然ロープが切れ、作業員が約6m下の歩道上に転落した。  〔作業員：死亡（脳挫傷など）〕
7月27日 17:00	兵庫県	堤防除草作業において、堤防法面をハンドガイド式草刈機で除草作業中、小石が飛散し、隣接する病院施設の窓ガラスが破損した。  〔物損：病院施設の窓ガラス1枚破損〕

